

無条件降伏

シリーズ～神の国～最終回

2013/11/24

マルコ福音書1章15節

- ・「時は満ち、神の国は近づいた。
悔い改めて福音を信じなさい」
- ・神の国を近づけたのは？
- ・悔い改めるとは？
- ・福音を信じるとは？

イエス様がもたらした神の国

- ・神の国に招かれた人たち
 - ・墓場で暮らしていた男,重い皮膚病を患っていた人,一人息子を失った母親,徴税人の頭……
 - ・人の国では不幸で,罪深い,「負け組」の人たち
 - ・彼らが行ったのではなくイエス様が来られた
- ・イエス様の死と復活により完成した
 - ・「義務」「行い」「裁き」→「恵み」「信仰」「赦し」
 - ・死は終わりでなく始まりに,失敗は成功に,失望は希望に変わった
 - ・責任はすべて神様が負って下さる!

義務

恵み

十字架の国

行い

信仰

裁き

赦し

復活の国

死

成功

希望

「人の国」の考え方を捨てよう!

- 人の国の不幸は神の国の幸福
 - 至福の教え
- 人の国の貧しさは神の国の豊かさ
 - ×アベノミクス ○アメノミクス
- 人の国で得ようとすると失い,失う者は神の国で得る
 - 貯める努力でなく,手放す努力を
- 「悔い改める」とは考えをそっくり入れ替えること > 「取り入れる」のではない!

神の国と人の国の幸・不幸

幸い

神の国

不幸

貧しい人々

富んでいるあなたがた

今飢えている人々

今満腹している人々

今泣いている人々

今笑っている人々

人々に憎まれるとき

ほめられるとき

不幸

人の国

幸い

幸・不幸が逆転している!

「アメノミクス」

- + 生活のこと=お金のことで思い悩むな
- + 「三本の矢」の政策
 - + 「あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる」
<神の国銀行>
 - + 「あなたがたの天の父は、これらのものがみなあなたがたに必要なことをご存じである」<神の国政府>
 - + 「明日のことは明日自らが思い悩む」<神の国企業>
- + 「アメ(天)」のエコノミクス(経済論)
- + 成長しなくても大丈夫！

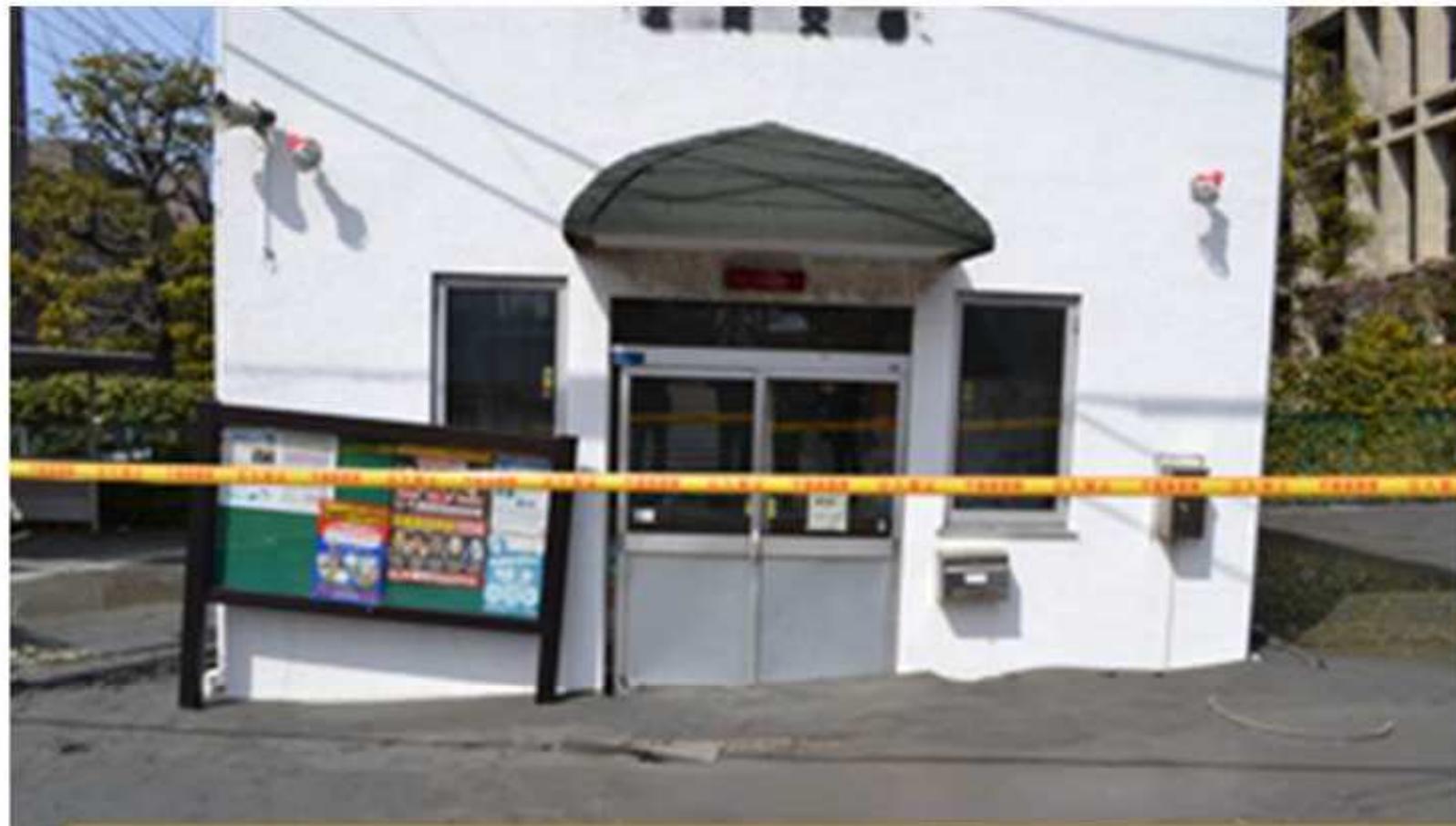
「神の国」のパラダイム



「神の国のルール」(福音)に生きる

- ・何と言っても御言葉を実行する
 - 人生の土台
- ・小さいことでも実行に移せば豊かに実る
 - からし種・パン種・四つの畑のたとえ
- ・難しい方を選択する
 - 狹い門から入る
- ・人を幸せにすることで自分も幸せになる
- ・与えられた賜物(弱さも)を活用する
 - 持ったまま死ない!
- ・仕えられるのではなく仕える人になる

液状化現象で傾いた交番



神の国の掟を実行することは、
人生の土台を作ることだ！



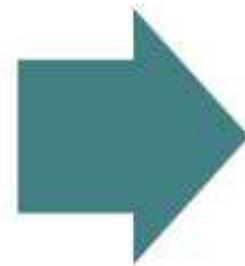
スマイル農園の落花生（ピーナッツ）



あなたは
どちらから
入りますか

人の国の律法

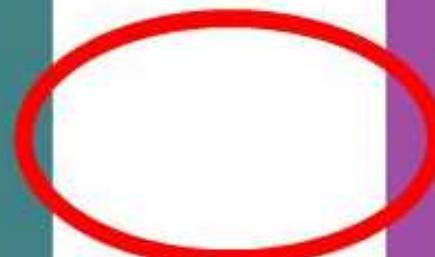
まず自分が
幸せになる



隣人を幸せ
にする

神の国の律法

まず自分が
幸せになる



隣人を幸せ
にする

弱さもタラントン

- ・「わたしは弱さ、侮辱、窮乏、迫害、そして行き詰まりの状態にあっても、キリストのために満足しています。なぜなら、わたしは弱いときにこそ強いからです。」<コリント二 12:10>

「実行なくして成長なし」
安倍晋三総理

子どものように自分を低くする

- 神の国で一番偉いのは
 - 「自分を低くして、この子供のようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ」
- 「自分を低くする」とは「へりくだる」こと
 - かつては日本人の最高の美德だった!
- 自分を低くするとは仕える者になること
 - 「いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい。」
マルコ9:35

「神の国のルール」(福音)に生きる

- ・何と言っても御言葉を実行する
 - 人生の土台
- ・小さいことでも実行に移せば豊かに実る
 - か
- ・難
 - う
- ・人
 - じん
- ・与
 - ゆ
- 持ったまま死がない!
 - 持ったまま死がない!
- ・仕えられるのではなく仕える人になる
 - 仕えられるのではなく仕える人になる

「自分の国」のルール
ではなく

イエス様と共に歩む旅

- ・神の国は一人ではない
 - イエス様を中心とした神の家族
- ・恐れる必要はない
 - 巖の中の熟睡
- ・「らくだが針の穴を通る」のが神の国
 - 神様の奇跡を体験するツアー
- ・やがて「本物の」神の国が到来する
 - 備えを怠らず待つ

父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてください。



わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。



“ガリラヤ湖の嵐” ~レンブラント~

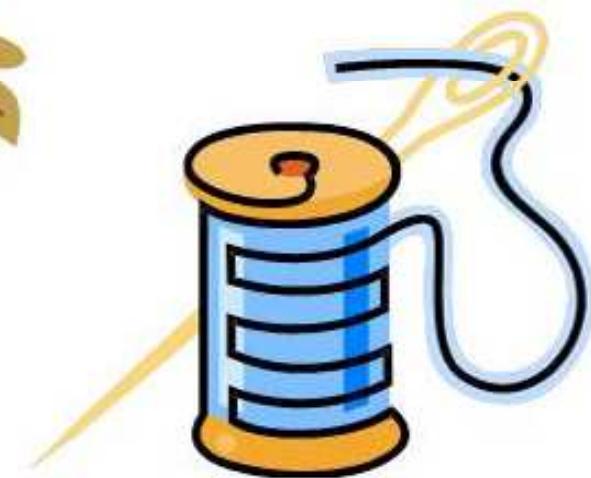
「主の山に、備えあり」





「人間にできることではないが、神は何でもできる」

＜人間が自分の努力や修行で入ることはできないが、神の恵み（奇跡）によって入れてもらえるのだ！＞





さあ、神の国ツアーバスに出かけよう！

